


下肢骨折 全身麻酔クリニカルパス

病名() 術式() 氏名()

	外来	入院～手術前日 / ~ /	手術当日(手術前)	(手術後)	術後1日目	術後2～3日目	術後4～7日目	術後8～14日目	退院日(転院) / ~ /
説明	入院前準備センターでお話を聞きます 入院申し込みなどの手続きをします	病棟案内をします 手術の必要物品を確認します 主治医より手術の説明をします (ご家族の方もお越し下さい)	手術: 時 分予定 家族の方は、手術予定時間の1時間ほど前には病棟にお越し下さい 手術中、家族の方は4階手術室前でお待ち下さい	全身状態が不安定な場合は集中治療室(ICU)へ入室となります					
治療 処置 検査	血液検査・レントゲン・心電図の検査を行います 麻酔科医の診察があります (絶飲食・薬の服用については麻酔科医に確認して下さい) 	リストバンドを装着します 弾性ストッキングの測定をします		自動血圧計での定期的な血圧測定をします 酸素マスクをつけます(3時間) 足のマッサージ機をつけます(手術当日と術後1～2日の夜間に使用) → 傷口にチューブが入る場合があります → 弾力ストッキングは術後2週間は履き続けます	採血・レントゲンがあります(適宜) → 医師によるガーゼ交換があります(適宜)			ガーゼなどの被覆材を除去します (14日目前後) →	
薬	*他院で処方された薬は入院期間分持参して下さい *常備薬服用については医師に確認して下さい (薬の種類によっては中止してもら場合があります)			背中に痛み止めのチューブが入る場合があります → 鎮痛剤・制吐剤の点滴をします(適宜) 	痛みの強い時は鎮痛剤を使用します(内服・座薬) 常備薬・中止薬の内服については看護師に確認してください 				
食事		手術前は絶飲食になります (食事: 日 時まで) (飲水: 日 時まで)			食事を開始していきます 				
排泄				尿カテーテルを留置します (手術中に留置します)	車椅子に移ることができれば トイレへ行きます 				
活動	喫煙されている方は入院前より禁煙して下さい	院内は自由です → (安静指示が出る場合もあります) 	ベッド上で安静に していただきます 		リハビリを開始します 傷口のチューブが抜けたら車椅子を使用していきます リハビリの進行にあわせて歩行器・杖を使用します				
清潔	爪は短く切りマニキュアは落として下さい 指輪もはずして下さい 	シャワーをして体をきれいにします 			体拭き・洗髪を適宜行います → 陰部洗浄・ウォッシュレットを毎日行います → (尿カテーテル留置中は陰部の清潔を保つ必要があります)			主治医の指示にてシャワー入浴を開始していきます →	
その他	必要物品 T字帯を1枚準備して下さい 		手術前チェック ○アクセサリを外す ○入れ歯を外す ○眼鏡・コンタクトレンズを外す ○歯磨きをすませる ○排泄をすませる ○貴重品の管理	☆診断書・証明書などが 必要な場合は、文書窓口 で手続きをしてください	弾力ストッキングの使用により、皮膚にかゆみや痛みを感じる事があれば看護師に伝えてください				

◎この用紙は入院時必ず持参して下さい。
◎治療はこのクリニカルパスを基準に進めていきますが、個人差により一部変更する場合があります。